

具体的には、「子育て支援対策基金」を有効活用し、保育料の無料化を始めとした子育て支援を継続実施します。

あわせて、高校生までの医療費無料の乳幼児等医療費支給事業、母子保健活動事業、妊婦健康検査および特定不妊治療費助成事業等を引き続き実施し、子育て支援の充実を図ります。

また、多様化してきている保育形態・発達障害療育体制・留守家庭児童の育成などを充実するため、子ども支援センターを整備します。

④高齢者福祉と障害者福祉の充実への取り組み

高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らせるよう、社会参加や在宅生活へ



の支援を行い、障害者が地域社会の一員として自立した生活ができるよう、相談支援事業所への支援を行い自立支援サービスの定着や充実を図り、地域で関わり合える社会環境づくりを推進します。

また、檜山南部四町の広域事業所である子ども発達支援センターを充実させるとともに、啓発活動などを広域的に実施します。

⑤地域福祉の充実への取り組み

住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくりに向けて、社会福祉協議会を中心とした、ボランティア団体などとの連携を密にし、地域も交えた福祉の向上に努めます。

さらに、ボランティア意識普及のため、社会福祉協議会・民生委員などの活動を支援します。

③自然と共生し美しくゆとりある安全安心のまち

①防災対策への取り組み

自然が満ちあふれ、その自然や緑を背景とした美しい街並みを整備するとともに、持続可能な循環型社会を構築し、人と自然が将来にわたって共生するまちを目指します。また、自然災害から住民を守る安全確保に向け、防災施設の整備など地域防災の体制強化、海岸・河川の保全、治山事業の推進に努めます。

さらに、豊かな自然を財産とし、安心・安全に暮らせる総合的な防災対策を進めるため、災害時要援護者対策の充実、地域防災計画と洪水・津波に対するハザードマップを活用した啓発、避難路の整備などソフト・ハード両面から防災対策を推進します。

②安心安全な環境づくりへの取り組み

交通事故死ゼロ・連続3500日を6月3日達成し、4000日を目指しているところです。

さらに、安心・安全な環境づくり推進のため、地域における安全意識の高揚と、犯罪や事故のない防犯体制の充実を図り、住民の暮らしのニーズに対応した環境づくりを推進します。

また、常備消防による救急体制を充実するとともに、消防団の活性化、火災予防・初期消火・救急救命の知識の普及啓発を進めます。

③環境保全の推進への取り組み

ごみの分別、リサイクル活動、生活排水処理対策を推進し、自然環境と調和した持続可能な循環型社会の形成に取り組み、町民が生涯にわたって快適に暮らせる生活環境づくりを進めます。

このため、ごみ収集・処理体制の充実、ごみ減量化・循環型社会形成への活動の促進、ごみの不法投棄防止、生活排水施設整備を実施し環境保全を推進します。

④生活環境の整備にむけた取り組み

水道事業運営基盤強化のため、上水道事業を簡易水道事業に統合しておりますので、安心・安全な水づくりのため簡易水道事業を運営します。

町民の居住環境の向上と地域経済活性化対策の一環として、住宅リフォームに要した費用の支援を引き続

き行います。さらに、公営住宅の整備、公園・緑地の整備・管理に努めて参ります。

また、町内全域の空き家などの実態調査を行いましたので、空き家の利活用と危険空き家対策につなげます。

⑤道路・交通・通信基盤の充実への取り組み

上ノ国町・江差町・木古内町の三町協議会でバス運行をしていることから、道道江差木古内線の早期整備促進を要望します。

また、道道江差木古内線が災害などで通行止めになったとき木古内町へ迂回する道路がなくなるため、高規格幹線道路函館・江差自動車道の早期建設を要望します。

さらに、国道228号と道道、および町道が複雑に交差している大留交差点を、信号の無い交差点・ラウンドアバウトに改良します。あわせて、町道と橋梁の整備を引き続き重点課題と位置づけ、安全で快適な道づくりの推進と情報通信基盤を整備します。

